

～お手入れについて～

よもぎ工場の染料は全て自然染料です。化学染料に比べると色移りや色落ちはしやすい面がありますが、花や草木と同じように少しずつ枯れていく色をお楽しみいただけましたらと思います。

草木の世話と同じで、扱い方やお手入れにより、色を長くお楽しみいただけます。酢や果汁など酸性のもの、漂白洗剤、薬品、直射日光、摩擦、この5点に弱いのでお気をつけください。(特にログウッドは酸に弱く、紅花はアルカリに弱い)

・注意点

- ・薬品や液体(酢など)が付着すると色に変色してしまうことがあります。付着した際は、早めに水でこすらずに洗って下さい。
- ・生地への摩擦は色落ちや色移りの原因になります(色移りしてしまったものは洗濯すれば落ちます)特に生地が濡れた状態で他の布製品に付着していると色移りしやすいです。
- ・日光により変色しやすい染料があります。干す時や保管の際は直射日光を避けて下さい。

・お洗濯について

- ・色を保つには水のみでの押し洗いが一番良いです。

洗剤をご使用の際は少量の中性洗剤で洗って下さい。一般的な洗剤には漂白成分が含まれているので色落ちします。

- ・①まず水(お湯はダメです)で生地全体をしっかりと濡らしておきます。

②一度生地を取り出してから、洗濯をする水に中性洗剤をよく溶きます(洗剤のダマが生地に付着するとその部分が色落ち、変色します)。

- ・③先程濡らした生地を②の洗剤を溶いた水に浸します。

優しく手で押し洗い(摩擦に弱いのでこすると色落ちします)の後、すすぎます。タイシルクは特に生地が傷みやすいので水の波で洗うようにします。

軽く脱水。形を整え陰干しします(濡れたまま長時間放置すると色落ちや縮みの原因となります)。

- ・色移りを防ぐため単品でのお洗濯をおすすめします。

・他の注意点

- ・高温により変色する染料があります。アイロンは当て布をして低温度に設定し、生地端で試してからかけることをおすすめします。
- ・ドライクリーニングは避けてください
- ・シルクは高温により生地が傷みます。

・合成洗剤の話とおすすめの洗剤

家庭から排出される有害化学物質のうち4分の3が、合成洗剤の主成分である界面活性剤。水生生物に悪影響を及ぼすにも関わらず合成洗剤の出荷量は年々増加しています。

自然染料の色を落としてしまう洗剤は、自然と調和できない洗剤ということだと思います。

では、どのような洗剤が良いか。よもぎ工房では「マザータッチ」を使用しています。

発酵菌、ミネラル水、大豆に含まれるレシチンなどを使った洗剤で浄化菌(善玉菌)を活性化し、腐敗菌など悪玉菌を眠らせるという洗剤です。これは洗えば洗うほど下水道も浄化するので環境にも良いのです。飲んでしまっても安全なものです。

草木の色と仲良くできる洗剤は、おのずと自然とも仲良くなれる洗剤だと思います。草木染めの作品を通して、洗剤を考えてみてはいかがでしょうか。

ご不明な点ありましたらご連絡下さい。

(Tel・Fax) 0467-98-3213 (Mail) toukouan@hotmail.co.jp 東光庵 熊岡